

V 水環境目標の水域区分ごとの達成状況

本市は「ゆめはま2010プラン」をふまえて快適な水環境を保全・創造するため、「横浜市水環境計画」を平成5年度に策定し、本市が目指す水環境目標を設定した。

この水環境計画では、横浜市水環境目標として水域区分を設定し、「水区分ごとの目標」を「達成目標」と「補助目標」に分けて設定している。

「達成目標」は、海域ではCOD生物指標による感覚的な水質階級、ふん便性大腸菌群数を設定している。

「補助目標」は、海域では底質状況と美観、周辺環境を設定している。

「水質区分ごとの目標」のうち、達成目標は以下のとおりである。

- (1) 水域区分「Ⅰ」、「Ⅱ」の達成目標の生物指標による感覚的な水質階級は、「内湾」と「干潟」の「きれい」な水域。
- (2) 水域区分「Ⅲ」、「Ⅳ」の達成目標の生物指標による感覚的な水質階級は、「岸壁」と「内湾」の「きれい」な水域としている。

今までの海域生物相調査結果から各調査地点の「横浜清水環境計画」における水域区分と生物指標による感覚的な水質階級の達成状況の経年変化を表一1に示した。

参考文献

横浜市環境保全局（1994）：ゆめはま水環境プラン 1-21.

表一1 各地点の水域区分と生物指標による感覚的な水質階級の達成状況

地点 水域区分 季節	金沢湾 Ⅰ				平潟湾 Ⅱ				横浜港 Ⅲ				根岸湾 Ⅳ			
	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬
達成状況（7回、平成6年度）	×	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	○	○
（8回、平成9年度）	○	×	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○
（9回、平成12年度）	○	○	×	×	×	○	×	×	○	○	×	○	×	○	○	○
（10回、平成15年度）	○	○	×	×	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○
（11回、平成18年度）	×	—	○	○	×	—	×	○	○	—	○	○	×	—	○	○

—：調査をしていない

注) ○：目標を達成している ×：目標を達成していない

金沢湾：干潟と内湾の生物指標による判定結果を参考にした。但し、富岡沖の魚類を含む

平潟湾：干潟の生物指標による判定結果を参考にした。

横浜港：岸壁と内湾の生物指標による判定結果を参考にした。但し、本牧沖の魚類を含む

根岸湾：岸壁と内湾の生物指標による判定結果を参考にした。